

まなびやかけはし自己評価集計結果

令和4年 3月 吉日

日頃より当事業所をご利用頂きありがとうございます

先日は満足度アンケートにご協力を頂き貴重なご意見や感謝のお言葉などを頂戴いたしました。厚く御礼申し上げます

集計結果とご意見などをまとめましたのでここにご報告させていただきます
 皆さまからの声を真摯に受け止めスタッフミーティングにおいて内容を共有するとともに議論いたしました
 療育の環境・質の向上を目指しより良いサービスの提供が出来るようこれからも業務に反映させて頂く所存です

合同会社ラポール まなびやか かけはし 代表 馬渡 知子

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
① 環境・体制整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%				
	職員の配置数は適切であるか	45%	33%	22%		退職者の関係で人員配置に余裕がなくなる時期が続いていますが継続して求人を行っていきます。勤務時間内に日報や課題準備などが余裕を持って行える環境作り努めて参ります。
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	78%	22%			
② 業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	56%	44%			毎朝の朝礼、毎月の会議の中で状況報告や相談等を行っていきます。朝の事前の打合せや予定、計画が達成できたか？改善点について振り返りを行っています。
	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	89%			11%	アンケートでの調査だけでなくだけ保護者との連携を取れる様にLINEや送迎時の報告対応時にお話をうかがう様にします。
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	45%	22%	22%	11%	ホームページは現在準備中です。 3ヶ月後には完成予定です。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	23%	33%	33%	11%	外部の第三者には評価を頂いてはいませんでした。
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	78%	11%		11%	2か月に一度顧問指導員の研修会を行っています。今後は分野別に内容を考えて研修会を考えていきます。
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	89%			11%	個別支援計画を作成して3ヶ月毎にモニタリング、支援プランの変更等を行っています。
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	67%			33%	契約時に保護者さんへの基礎調査表をお渡しし特性の把握をしています。個別ファイルへ保管し誰でも確認できる様にしています。
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	22%		11%	連携面、認知行動面、学習面、手指動作など分野別で担当者を決め評価、課題準備を進めています。
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	89%			11%	繰返し行う必要のあるものに対しては飽きない様にレベルや内容の見直し、取り組んでいる時の子ども様子を考慮して工夫や変更をしています。

⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	78%	11%	11%	11%	長期休みや土曜日等では来所時間が長くなるため平日では出来ない取り組みを考えて提供するように心がけています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	89%			11%	その子の状況に合わせてグループ構成や内容により個別での活動提供が適切か？小集団で行うか？を話し合っって振り分けをしています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	78%	11%	11%	11%	朝の打ち合わせで行っていますが午後から出勤する方には担当者からの指示や申し送りを行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	45%	11%	11%	支援終了時は送迎があり早出運出と時間差勤務であるためその日の振り返りは朝の打ち合わせ時に行うようにしています。至急の報告についてはグループLINEを活用し報告する様に徹底します。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることとを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	89%			11%	
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか	89%			11%	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	67%				行えている。 全ての職員がガイドラインを理解していないと感じた。説明資料を用意し理解へ繋げたい。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふわわしい者が参画しているか	78%	11%		11%	児童発達支援管理責任者が参加している。
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	89%			11%	保護者とはLINEや電話での連絡は出来ている。 学校との情報共有については全員ではないケースによって必要に応じて行っている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ども主治医等と連絡体制を整えているか	34%	44%		22%	医療的ケアが必要なお子様を受け入れられる体制を取っていない為受入は出来ない。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	67%	11%		22%	必要に応じて情報共有を行っている。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	45%	33%		22%	今現在は年齢的に障害福祉サービス事業所へ移行している児童がいませんが必要に応じて情報共有をしています。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	56%	22%		22%	ご案内を頂いた研修会には参加しています。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11%	22%	56%	11%	コロナの影響もあり外部との接触をしない様にしていました。
㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	45%	22%	11%	22%	できるだけ会議への参加をしています。
㉘	日頃から子どもたちの状況を保護者と伝え合い、子ども発達の状況や課題について共通理解を持っているか	89%			11%	

関係機関や保護者と連携関係機関や保護者との連携

29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	67%	22%	11%	保護者様との個別面談や必要に応じてご家庭へ訪問し問題解決策を提案させて頂いています。コロナ感染症予防の観点から保護者会の開催ができませんでしたが今後の開催を検討します。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	78%	11%	11%	契約時に行っています。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%		11%	ご希望の方へは必ず面談をしています。お子様の気になる様子が見られた時はこちらから面談の申し入れをさせて頂いています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		56%	33%	コロナ感染対策をしながら保護者会の開催を検討します。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	56%	22%	11%	苦情があった場合は迅速に対応します。指導員の対応が不適切だと感じた時には苦情になる前にこちらから報告とお詫びをする様になっています。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	45%	22%	11%	会報を定期的に発行できていないのが現状です。改善策としてホームページ作成中です。
35	個人情報に十分注意しているか	89%		11%	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	89%		11%	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11%	45%	33%	コロナの影響もあり夏まつり、クリスマス会などのイベントも縮小して行っていませんでした。出来ていませんでした。状況が変われば可能になります。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	67%	22%	11%	契約時に緊急時対応マニュアル(連絡用)はお渡ししています。職員用マニュアルも整備していますが周知されていません。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	89%		11%	年2回避難訓練を実施しています。子ども達も消火器の使用が出来ます。立ち合いの元子ども達も消火器の使用が出来ます。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	89%		11%	本年度虐待防止の研修会を行いました。今後も定期的に行っています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	67%	11%	22%	今まで身体拘束が必要になるケースはありませんでした。身体拘束が必要な状況について組織として決定し保護者への説明を行います。不適応行動は未然に防げる対応を心掛けて支援に励みます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	78%		22%	アレルギーのある児童の情報には目録に付く場所へ提示して周知し、おやつや所持提供時には確認しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	89%		11%	ヒヤリハット事例が起きた場合は指定の報告書で社員への周知と情勢への報告をしています。
保護者への説明責任等					
非常時等の対応					